



新年のご挨拶

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年は、米国新大統領と上下両院議会の過半数を共和党が制する「トリプルレッド」が、減税や規制緩和によって米景気を押し上げる期待を高めましたが、関税引き上げや移民政策の強化などはインフレ再燃を警戒させ、また地政学的リスクの行方は依然として不透明材料となっています。

今後の株式・金融市場調整のトリガーとしては、米中貿易摩擦の激化、米利下げシナリオの後退、中国不動産不況の長期化などが考えられますが、トランプ新政権が繰り出す政策と各国の対応策は、新たな投資機会を提供するものと予想され、中でも成長著しいアジア市場には注目が集まるものと確信しています。

こうした状況下、お客さまが投資環境と運用状況をタイムリーにご確認頂けるよう、役立つ情報をHPにご用意させていただきます。

本年もご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

代表取締役社長 山崎 年喜